

第十回

日本漆喰協会作品賞

the 10th competition of japan shikkui association

第十回

日本漆喰協会作品賞

the 10th competition of japan shikkui association

伝統の良さを今に伝えて

日本漆喰協会は、日本の伝統的な左官工法による安全で健康的な建築文化を後世に継承して行くために、国内の主だった関連企業が結集して設立されたものです。



作品賞の目的

過去3年以内の国内の漆喰やドロマイトプラスターを使用して創作された作品の中から日本の伝統的な不燃建築仕上げ材である漆喰の普及、技術の向上を図り、安全で環境と人に優しい漆喰工法による建築文化を後世に継承していくための一助となること、併せて漆喰関連業界の発展に寄与することを目的とし、社会的、文化的見地から特に優秀と認められる漆喰を使用した作品の表彰を行う。

目次
Contents

ごあいさつ 04
Greetings

審査総評 05
Judge

入賞作品 08
Win a Prize

住所リスト 51
List of Address

漆喰とは 55
What a great Shikkui.

ごあいさつ

左官工事と景気回復

今回の作品賞は節目となる10回を数えましたが、西に姫路城、東に東京駅と誰もが知る象徴的な物件をはじめ、学校など住宅以外の公共施設が多岐に亘って含まれる受賞となりました。作品賞の認知も広がったのか、応募数も増えてきましたので、全ての現地確認に向く技術委員会メンバーの苦労もひとしおですが喜ばしいことでもあります。

今回、公共物件が増えていることは良い兆候では無いかと思います。昨年の挨拶文の中で観光立国と漆喰について触れさせて頂きましたが、健康・エコという実利的視点と、伝統文化・観光と言う視点の両方で、学校や駅舎などの公共物件に漆喰が増えて行く事は望ましいことであるからです。

さらに、一昨年には国会内に左官業振興議員連盟（石破茂会長）が発足し、すでに会員は100名余を数えるまでに至りました。この会の目的は左官業の安定のための諸施策を促すことですが、そのために現場を増やすということも明確に掲げられています。今春、日左連守屋清会長の旭日中綬章祝賀式に来賓で来られた石波会長はその挨拶の中で漆喰の工事をもっと増やさなければという事を何度も言われ、非常に心強く感じましたが、それが実行されるように当協会でも出来る努力を尽くして行きたいと思います。

今年、明治日本の産業革命遺産九州・山口と関連施設がユネスコの世界文化遺産に正式に登録されました。来年は長崎の教会群が推薦される予定ですが、この対象リストに含まれている教会などの漆喰の状態は決して良好とは言い難いものもあります。それが侘・寂の範囲内であれば良いのですが、廃墟である軍艦島と違って現役である建物は失望されないレベルのメンテナンスが必要だと思えます。

いつからか公共工事を悪と見なすような風潮が広まり、過剰な緊縮によって業界は疲弊し、そのしわ寄せは殆ど下請けや職人が被っています。インフラあつての経済活動であることが再認識され、左官工事の増加が景気回復の一助となり、さらに日本ならではの文化資産（観光資産）が蓄積されて行く事を祈ります。

日本漆喰協会
会長 行平信義

■ 審査委員

審査委員長	古賀一八	
審査副委員長	後藤 治	
	難波蓮太郎	小松七郎
	石河公一	田中克也
	齊藤祐子	鳥越宣宏
	多田君枝	駒形忠晴
	三原 斉	安西 徹
	興石直幸	(順不同、敬称略)

審 査 総 評

日本漆喰協会作品賞は、今回で記念すべき第10回目に当たります。

この作品賞の認知度も年々向上し、段々と質が上がってきている感じがします。

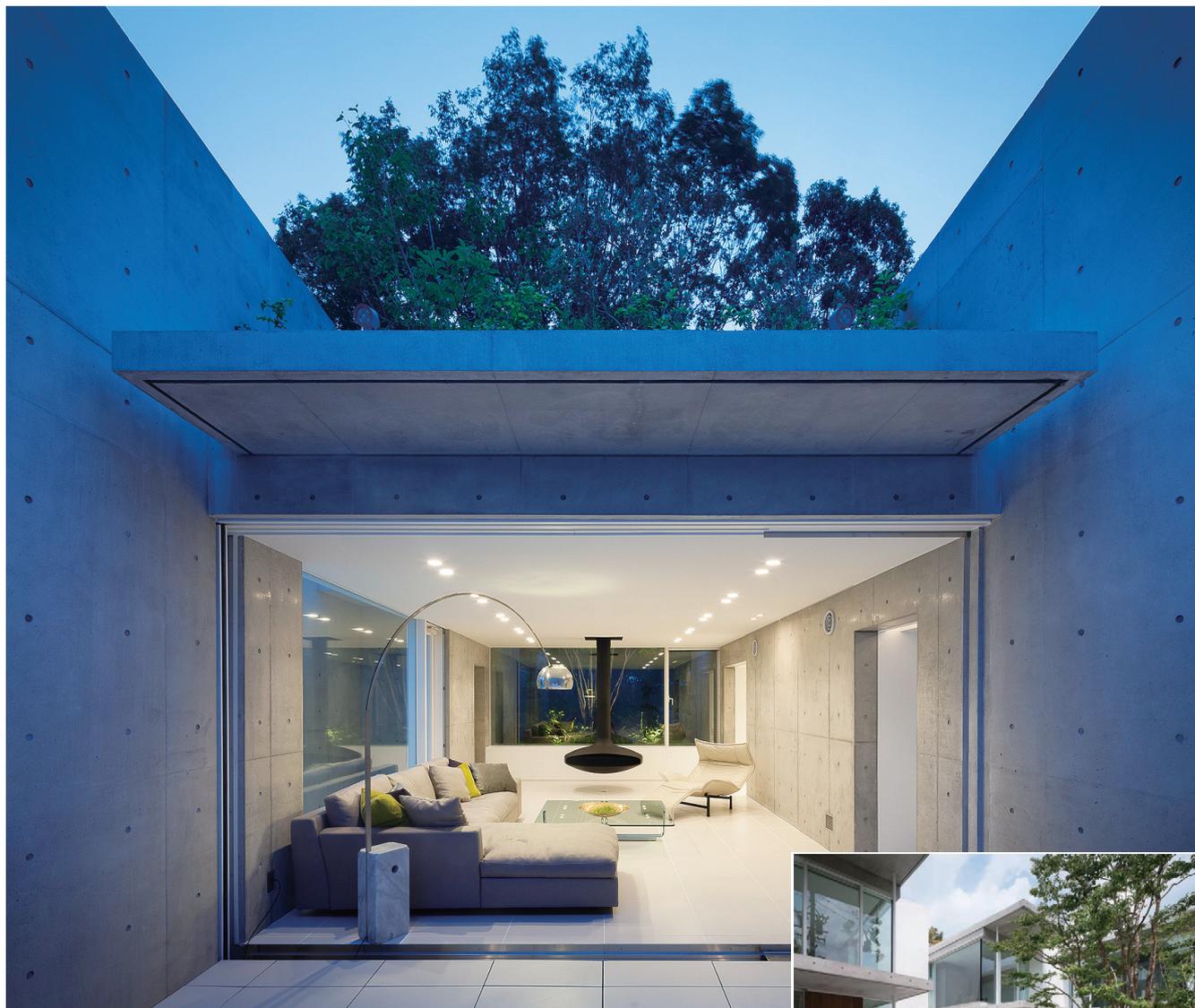
第10回ということもあって、初めての応募者のみならず、リピーターや大型物件も多くありました。そういった中で、漆喰を用いた日本を代表する建築物である、姫路城大天守保存修理工事と東京駅丸の内駅舎保存復原工事を第10回目の作品賞に選定させていただいたことは、審査委員長冥利に尽きます。

今年は36件の応募があり、1次審査、現地調査、2次審査と進め、最終的には21作品を選定させていただきました。応募作品はどれも自信作ばかりで、例年以上に、現地審査のスタッフも各作品には感心させられることが多く、甲乙つけがたい作品ばかりで、作品賞として絞り込むのに審査員一同苦勞をしました。

応募のきっかけについては、協会HP、情報サイト、漆喰協会会員や東左連会員からの勧め、イベント情報サイト、応募チラシの順でした。作品の種別として、戸建住宅22軒に続いて、その他6件（城郭、学校、病院など）、商業施設3件と公共的な建築物のように不特定多数の人々の目に触れる場所に使用されていることは、漆喰の普及に大きく寄与できるものと考えられます。工事案件につきましては、新築工事21件のほか、重要文化財も含め改修・修復合わせて12件です。漆喰の施工部位については、室内壁33件、外壁20件、その他（天井など）16件でした。今年の特筆すべき点は、最も広い塗り面積（8,659㎡姫路城）です。今後これを超えることは恐らくないものと思われます。応募地域は北海道を除く日本全国にわたっています。漆喰協会作品賞の審査方法は、他の作品賞の審査方法と大きく異なり、応募書類に基づく審査のみならず、応募に必要な条件を満たす全ての作品を現地で実際に確認することを行っています。大変手間がかかりますが、写真や書類では解りにくい、施工状況、仕上がり状態、納まり、施主の方の満足度などなど、現場でしかわからない情報を確認するなど、より厳格で確実な審査を行っています。施主の方のご協力があればこそ審査が可能で、審査員を代表して施主の方にも感謝申し上げる次第です。受賞された方々には、これを機に漆喰の普及に向けて、より一層の活躍をされることを望みます。

審査委員長
古賀一八

W in a Prize



選考評

空間を切り分ける大面積の壁面に効果的に漆喰が用いられ、現代的な居住空間を柔らかく演出している。ムラなく押しえられた吹き抜けの大壁や役物周りの意匠など、隅々まで非常に丁寧に施工されており左官の高い技術と熱意がうかがえる。作品のテーマであるヒダを風が吹き抜けることで、少なからず漆喰の性能が快適な住生活に資するものと期待する。



所在地 愛知県
竣工 2014年4月24日
設計者 鈴木崇真+WORKOCUBE
施工者 株式会社加納工務店 加納 裕
左 官 有限会社山口業務店 山口友一

受賞者のコメント／設計者 鈴木崇真

クライアントの予てよりの希望で漆喰を採用する機会を戴きました。日本の伝統的な美しさと優れた機能性を持つ漆喰を、形式に囚われず技術的に難易度の高い現代建築の大きな壁面へと積極的に取り入れ、心地よい空間を獲得できたことが本賞の受賞につながったのではないかと思います。この場をお借りして、改めてクライアントをはじめ関係者の皆様へ感謝申し上げます。



選考評

伝統的な木組み、そしてこまい下地に荒壁土から漆喰へと、旧来の工法にこだわって施工された住まいの壁は、いずれもしっかりと丁寧な仕上げが施されており、その長い耐用が期待できる。作り手のこだわりとして、100年後にも伝統的な漆喰の良さを残したいとの思いが込められているものであることがひしひしと伝わってくる。漆喰、そして我が国の伝統建築の醍醐味を感じ続けられる住まいとして大切に住み継いでいてもらいたい。



所在地 愛知県蒲郡市捨石町土取 15-11
竣工 2013年5月
設計者 一級建築士事務所木輪組 小田貴之
施工者 オダ工務店 小田紀充
左 官 有限会社小林業務店 小林 公

受賞者のコメント／設計者 小田貴之

使い捨ての家ではなく住み継いでいける家が理想ですが、いつかこの家を壊す時、土に還ることができる家が本当に環境に良い家だと思う。木・竹・藁・土の「自然素材」を用いることで、現代の合理的で完全な快適を求めるのではなく、多少不便なところはあっても程良く快適に暮らすことが豊かさに繋がると信じています。昨年に続き二年連続受賞、誠にありがとうございます。



選考評

学校関係者に加え、施工にかかわる全員の「残していきたい」という強い想いが伝わってくる、重要文化財の復元工事である。切れ目なく果てしなく続く廊下の大壁を仕上げる労苦はいかなるものか。入口の役物、色漆喰に幾度にも縷をあて表現した濃淡など、見るものを圧倒する見事な仕上がりになっている。建築当時の左官たちを、そして復元に挑んだ左官たちを、ただただ賞賛したい。



所在地 埼玉県深谷市原郷 80
竣工 2013年6月
設計者 有限会社 林建築設計事務所 林 秀樹
施工者 丸和工業株式会社 矢部利人
左 官 小松左官工業 小松英樹

受賞者のコメント / 左 官 小松英樹

大正十一年に建てられた国登録有形文化財の深谷商業高校記念館。何度か補修・改修工事を繰り返していましたが今回全面的な保存修理工事が施工され大正期の仏ルネサンス様式のデザインが甦りました。幾何学模様の梁型や長く続く廊下の壁、大きな吹き抜けの階段室の壁等、木造校舎に良く合う漆喰と木の調和のとれた建物です。この工事に携われたことに関係各位の皆様に感謝致します。



選考評

国宝、そして世界遺産。もはや説明のいらぬ我が国を代表する城である。半世紀に一度の改修を終えたその姿は、世界中からの注目を浴びる優美なものであったことは記憶にも新しい。数多くの左官がたずさわった大工事でありながら、均一に鏝を通された壁面、大さ・大きさが統一された屋根の瓦留め漆喰など、細部に至るまで尽くされた仕上げに対する左官たちのこだわりもまた、我が国の宝といえるであろう。



所在地	兵庫県姫路市
竣工	2015年3月18日
設計者	公益財団法人文化財建造物保存技術協会
施工者	鹿島建設株式会社
左 官	株式会社イスルギ 大阪支店 藤田廣司

受賞者のコメント／左 官 藤田廣司

昭和の大改修から約50年、国宝姫路城大天守閣の修理工事で、調査解体から解体時に過去の施工、材料、懸魚の型取り等、すべて勉強でした。荒壁解体時、木舞に粗朶を使用、軒先には赤身杉の木摺り使用等、材料の手配や漆喰配合に苦慮しました。

3年余りの工期を無事終えたことは、関係業者様のご協力の賜物であり、受賞が少しでも業界の発展に繋がればと願っております。



選考評

赤レンガ駅舎の約100年ぶりの雄姿は、多くの人々が待ち望んだものであり、歴史と風格を取り戻したその姿に誰もが感動したのではないだろうか。技術、素材が検証され当時の姿が復原されていった中でも、せっこう装飾と組み合わせ、漆喰で仕上げられたドームは圧巻である。復原されたその姿と技術を、携わった左官たちの気概とともに後世まで大切に伝えていただきたい。



所在地	東京都千代田区丸の内 1-9-1
竣工	2012年10月1日
設計者	株式会社 JR 東日本建築設計事務所
施工者	鹿島・清水・鉄建建設 JV
左官	吉村興業株式会社 吉村 誠

受賞者のコメント／左 官 吉村 誠

2008年秋より調査に入りその後2年間のモックアップ製作を経て現場着工、そしてようやく2012年秋に竣工となりました。煉瓦片コンクリートという非常に吸水調整の難しい下地でしたが先輩方の豊富な経験と後輩達の熱意で乗り切りました。後世に残る左官工事に携われた事に感謝致します。



選考評

古民家の改修では、大切に残す古いものと新しいものとの相性が困難を極める。本作品では 150 年という時間差が見事に調和されており、それを漆喰がさらにひきたてている。残したいという施主の想いに、設計、施工、左官が三位一体となって答えた結果であろう。また、漆喰の細部にわたる緻密な仕上げ、なまこ壁の意匠など、左官の秀でた技巧が住まいの魅力を高めている。これからも同様に地域の宝を次の世代に引き継いでいってほしい。



所在地
竣工
設計者
施工者
左 官

静岡県静岡市清水区由比寺尾 49
2014年12月1日
一般社団法人静岡県古民家再生協会 三ツ井仁
すまい工房 有限会社三ツ井工務店 三ツ井孝
有限会社山梨工業 山梨直人

受賞者のコメント／設計者 三ツ井仁

築150年の民家。そこには先人の想いがたくさんつまっています。世代を超えて繋げてきた民家をどのように次代へ繋げていくのか。全てを新しく作り替え、この世代から新しい歴史を始めることも選択肢にはありました。しかし、漆喰、木、草、土など古き良きものを生かしながら、現代の生活環境を取り入れ、終の住処として生まれ変わらせることをお施主様は選択されました。



選考評

木と漆喰は元来互いに調和する自然素材であるが、さらに施主自らの設計施工とそれを応援する左官職人とが、互いの技術を競い合うように調和させ完成させた、意欲あふれる作品である。伝統の土佐漆喰の技法に意匠を考えた砂漆喰での仕上げ、パターン仕上げや描画など、随所に遊び心溢れる演出が凝らされており、木と漆喰という素材の協調感をより心地よいものに昇華させている。



所在地	東京都清瀬市旭が丘 3-366-6
竣工	2014年2月1日
設計者	有限会社鈴木建設 鈴木義隆
施工者	有限会社鈴木建設 鈴木義隆
左官	有限会社増田左官工業 増田静一

受賞者のコメント／左官 増田静一

修行時代から大工・左官と同じ建築の道に携わる仲間が、木と漆喰の家を建てる為に力を貸してほしいと声が掛かり、私は今出来る全力で壁塗りに取り組みました。今回、作品賞を頂き皆様に感謝すると共に、木のそばで寄り添う土佐漆喰の色々な表情や、塗り壁の良さを多くの方々に伝える事が出来たらうれしく思います。



選考評

施主自ら、居室として造りあげた六畳一軒。化学物質に苦しまぬように漆喰を選び、さらには仕様も木づくり下地にこだわった。可能な限りの伝統構法での施工、そして漆喰は左官技術の伝承の場としても役立てられたという。施主の住まいへの強い思いをそれぞれの職方が一つ一つ叶えた賜物であろう。六帖という小さな物件であることを忘れさせる作品である。



所在地
竣工
設計者
施工者
左 官

宮崎県宮崎市大字島之内 7211-2
2014年12月
インテリアうちだ 内田恭代
インテリアうちだ 内田恭代
総合建築植田 植田俊彦

受賞者のコメント／設計者・施工者内田恭代

シックハウス対策から素材にこだわると昔の構法に辿り着きました。2020年の改正省エネ法で伝統構法が禁止される可能性があるということで10㎡にしました。暮らし方が必然と方丈記のようにシンプルでスローライフになるのが面白いところです。漆喰と木の快適さを更に、漆喰彫刻の技術が魅力ある家にしたと思います。受賞と『六帖軒』関係者様のご縁に感謝いたします。



選考評

改修の構想から施工まで、学生が全てに取り組んだトイレである。大学内の土と消石灰を配合したはんだ仕上げ、学生によるものといわれなければわからないイタリア磨き。指導を受けながら左官職人と共に施工されたものとはいえ、申し分なく仕上がっている。学生が素材と向かい合い施工に取り組むという、漆喰の未来へ向けて大きな意義を持つ作品といえる。



所在地
竣工
設計者
施工者
左 官

愛知県岡崎市岡町原山 12-15
2014年10月31日
宇野総合計画事務所 宇野勇治
丸目建設工業株式会社 長谷功司
蒼築舎株式会社 松木憲司

受賞者のコメント／設計者 宇野勇治

大学の老朽化したトイレを、学生が構想を練り、施工まで携わりながら完成させました。大学構内の土を掘り、漆喰と混ぜながら、左官職人とともに美しい空間を創ることができました。女子学生の意見を取り入れたトイレは、イタリア磨きに囲まれたパウダールームなど居心地のいいスペースとして大好評です。左官や漆喰への共感が、学びや体験を通して広がってゆくことを願っています。



選考評

宮崎県を代表する飴肥杉に漆喰を組み合わせたTVスタジオセットである。一般に簡便な素材が用いられるとされる移動式セットであるが、こだわりを追求し出来上がったその姿は、画面越しに多くの視聴者に自然素材の優しさを伝えているものと確信する。これからも漆喰の特性を生かした演出でさらに自然素材の魅力を伝えていただきたい。



所在地	宮崎県宮崎市橘通西 4-6-7
竣工	2014年6月30日
設計者	株式会社宮崎放送
施工者	株式会社粋の家 重面精一
左 官	永野工業 永野政美

受賞者のコメント／施工者 重面精一

無垢材と漆喰を使い自然素材で造り上げた世界初のTVスタジオセット！宮崎を代表する建築材料の舐肥杉は日本一の生産量をほこっています。その宮崎に近年襲った災害（口蹄疫・鳥インフルエンザ）の防除殺菌で多く使われていた大分（津久見）の消石灰、その材料を基にする漆喰で毎日TVで流れる番組のスタジオを開局60周年記念事業として作りました。時を同じく陸の孤島といわれる宮崎がやっと東九州道として大分につながる高速道路開通もこのスタジオセットの意義を重ねて放送できお祝いでできていると感じます。



選考評

無垢の木の風合いを生かすために全てなで切り仕上げとされた室内壁は、独特のソフトな質感で住まいの纏う洗練された印象をそのままに、住まうものに安らかな時間を与えている。継ぎ目なく広がる大壁をムラなく継ぎ目なく仕上げた左官の真摯な姿勢がうかがえる。



所在地 宮城県黒川郡もみじヶ丘
竣工 2014年12月30日
設計者 株式会社連合設計社市谷建築事務所 矢崎香織
施工者 株式会社タカコウハウス 高橋 順
左 官 庄司左研 庄司 徹

受賞者のコメント / 左 官 庄司 徹

天井から壁、枠まわりのまき込みと、継ぎ目なしの塗りまわしで施工的に大変でしたが、素材として漆喰を生かしたシームレスな空間ができて、施工者冥利につきます。このような機会を与えてくださいました関係者の皆様に感謝いたします。



選考評

土佐和紙の歴史深い町の庁舎にふさわしく土佐漆喰でどっしりと仕上げられ、その特長である稲わらの黄土色がほんのりと残り、重厚ながら優しい、素材の魅力が生かされている。また、内装にも大面積に漆喰が塗られ、庁舎内の環境改善に貢献しているものと思われる。昨今、これほどふんだんに室内外に漆喰が使われた公共建物が建てられることは少ないが、本作品が景観と伝統、そして環境に配慮された代表的な庁舎として、広く知られ注目されることを望む。



所在地	高知県吾川郡いの町 1700 番 1 外
竣工	2015 年 3 月 27 日
設計者	昭和・上田設計共同企業体 森下大右
施工者	株式会社奥村組 宮竹慎治
左官	有限会社野崎組 野崎 貢

受賞者のコメント／左 官 野 崎 貢

大きな白い壁。漆喰。当たり前を当たり前仕上げる難しさ。職人としてやりがいを感じる壁であり、挑戦でもありました。工期の遅れなどを乗り越え無事に竣工できたことに安堵しています。町民の皆様が誇れるような役場になってほしいと同時に、左官職人が塗りあげた土佐漆喰の温かみを少しでも感じてもらえたらと思います。この度は受賞の機会を頂きありがとうございました。



選考評

重伝建地域にある町屋の改修工事において地域に伝わる伝統的形狀を復原するなど、学ぶべきものが多い作品である。漆喰が塗られたのは小面積ではあるものの、なによりのびやかに美しく仕上げられている。さらに、長い妻面の矢切から螻蛄羽までそれぞれを一人で鏝むらなく通すという積み重ねた技術、地域の景観を守っていかうとする直向きな姿勢を共に高く評価したい。



所在地	奈良県宇陀市大宇陀小出口
竣工	2015年3月10日
施工者	官奥左官工業 官奥淳司
左官	官奥左官工業 官奥淳司

受賞者のコメント／施工者・左官 官奥淳司

奈良県東部山間の重伝建地区「宇陀松山」に建つ築170年超の町家。一階は格子が美しい木化粧造り。丈の低い「つし二階」は木瓜型の虫籠窓が並び、軒裏垂木総塗り込めやケラバの複雑かつ優美な意匠など、地域の建物の特徴を小舞下地より伝統的工法で忠実に復原しました。次世代に残せる仕事に関われた事は職人として大変嬉しく思います。



選考評

黒漆喰は材料調合に手間がかかる上、ムラなく仕上げるが大変難しいものであるが、それに挑み、外観に地域の伝統的な景観である店蔵の雰囲気を取り入れたという。鯔背に仕上げられた黒漆喰と木建具は良く調和し、建物にどっしりとした重厚感を与えている。また室内壁の漆喰には土を混ぜ柔軟な印象を与えるなど、設計、施工者の素材へのこだわりとそれを実現する左官の高い技術により実現したものであろう。



所在地 埼玉県加須市上三保
竣工 2014年3月29日
設計者 株式会社けやき建築設計 畔上喜平
施工者 榎組 畔上順平
左官 越後屋左官店 横山和弘

受賞者のコメント／施工者 畔上順平

江戸時代宿場町であったこの地域には、外壁を黒漆喰で塗られた多くの店蔵が存在していました。地元を愛する建主さんの記憶に残っていた宿場の面影を残す為に、メインのファサードを黒漆喰と出格子で飾り、階高を抑えながらどっしりとした構えとしました。漆喰以外にも瓦や土壁等の素材にもこだわり、現代左官技術の素晴らしさを表現することができました。今後の経年変化が楽しみです。



選考評

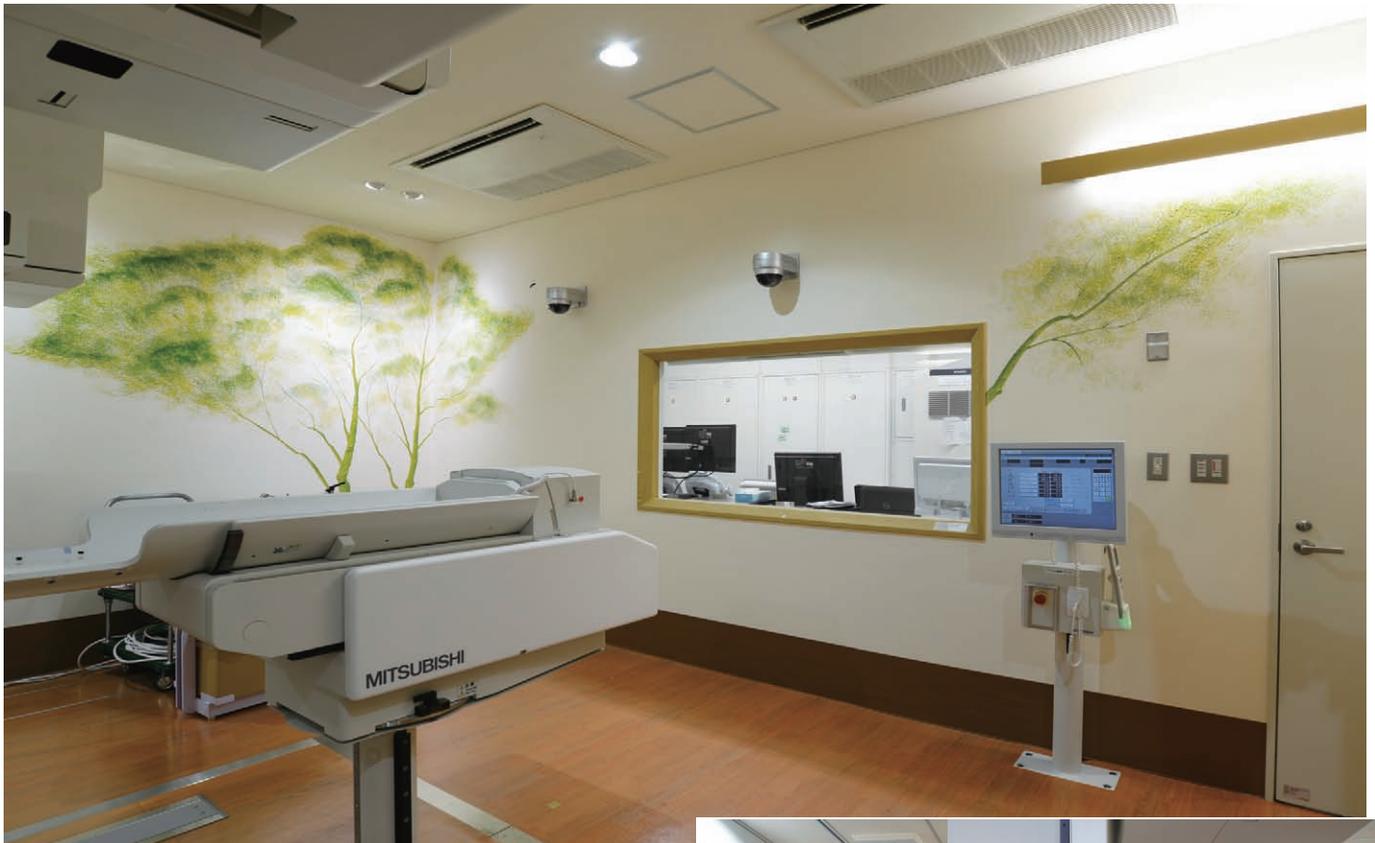
内装壁が全体にラブな鏝跡をつけたパターン塗りであるが、漆喰の質感が活かされており、そのパターンのリズムも小気味よく、すっきりとした印象を持たせている。漆喰の住まいならではの澄んだ空気は呼吸もしやすく、お子さんのアトピーの改善に一役買っており、大変満足されているとのこと。漆喰の意匠性と機能性がそれぞれ活かされた住宅の好例として紹介したい。



所在地 大阪府豊中市
竣工 2013年8月
設計者 ナゲナデザイン 鈴木 学
施工者 ランドコーポレーション株式会社 由上平太郎
左 官 株式会社シオタニ 鈴木敏政

受賞者のコメント／設計者 鈴木 学

光と影が織りなす豊かな表情、快適な空気環境、自然素材である木とも調和し、密集する住宅地にあって風景（空、光、緑）を切り採る空間構成のなかでそれらと一体となるような安心感を与えてくれている。いにしえより伝わるこの漆喰のように、そこでの暮らしが永く愛されサステナブルなものとなるように願いつくり上げられた。関わっていただいた方々にこの場を借りて感謝申し上げます。



選考評

近年、医療の現場で漆喰が用いられる例が増えている。本作品のように漆喰のもたらす柔らかい質感や澄んだ空気が、不安を抱え治療に臨む患者の心身をリラックスさせる一助となることは大変喜ばしい。また、一般的な白い漆喰で仕上げるのではなく優しい色の色漆喰を用い、さらに鏝絵が描かれたことでその効果を高めているであろう。今後も多くの患者の健康回復に資することを望む。



所在地	群馬県前橋市昭和町 3-39-15
竣工	2014年9月
設計者	群馬大学教育学部田中研究室 田中麻里
施工者	壤桐建設株式会社 一柳 宿
左官	西澤工業株式会社 南雲賢一

受賞者のコメント／設計者 田中麻里

がんの先進医療を行う本センターには、国内外から治療を受けに来られるため、安心して検査や治療を受けていただき、日本の伝統技術や群馬の技に触れていただけるCT室をめざしました。けやきの樹をコテ絵で表現し、赤城山系の土を用いた土壁の窓枠、縮緬布や櫨の無垢材を使い、けやきをテーマとしています。関係者の方々の思い、やわらかい空気感、けやきに飛ぶ鳥をぜひ発見してください。



選考評

吸放湿、消臭、抗菌、化学物質吸着など、漆喰は機能だけでも高齢者施設に効果的な素材であるといえるが、本作品ではさらにズグラフィートという技法による漆喰画が施されている。大勢の市民が参加したプロジェクトとして行われ、原画は100名を超える園児たち。なによりも横2メートル、長さ45メートルの天井画をたった2日間で完成させたことには驚きを隠せない。施設に通所するお年寄りは作品名のとおりに、沢山の想いと元気をもらって帰ることだろう。



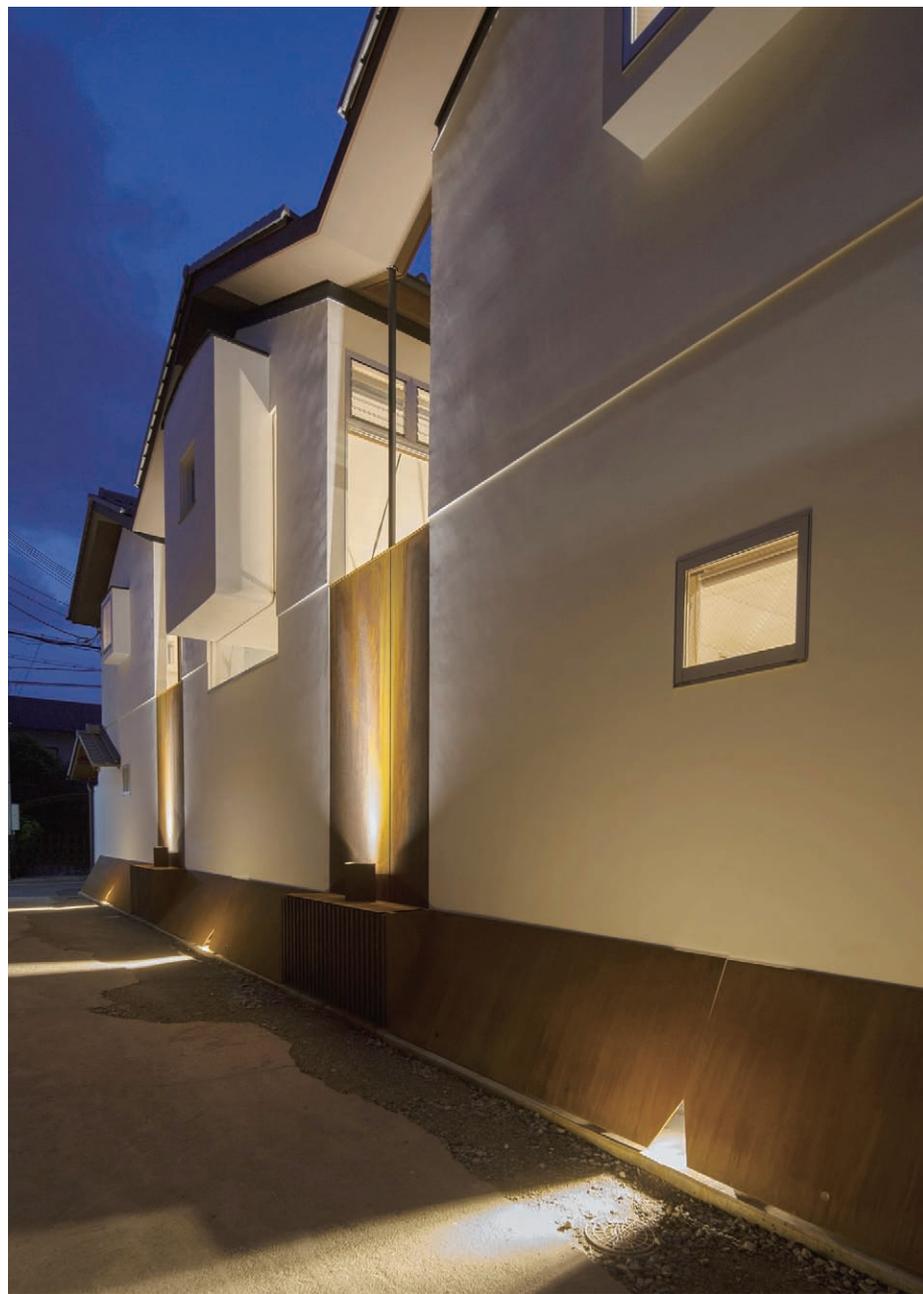
所在地
竣工
設計者
施工者
左 官

大分県佐伯市鶴岡町 1-6-3
2014年3月30日
株式会社 TSAP 壁画さくら組 佐倉康之
株式会社 佐伯建設 廣瀬一寛
渡辺組・渡辺正喜 × 壁画さくら組 (佐伯市民有志 300人による『漆喰・刻み隊』)

受賞者のコメント／設計者 佐倉康之

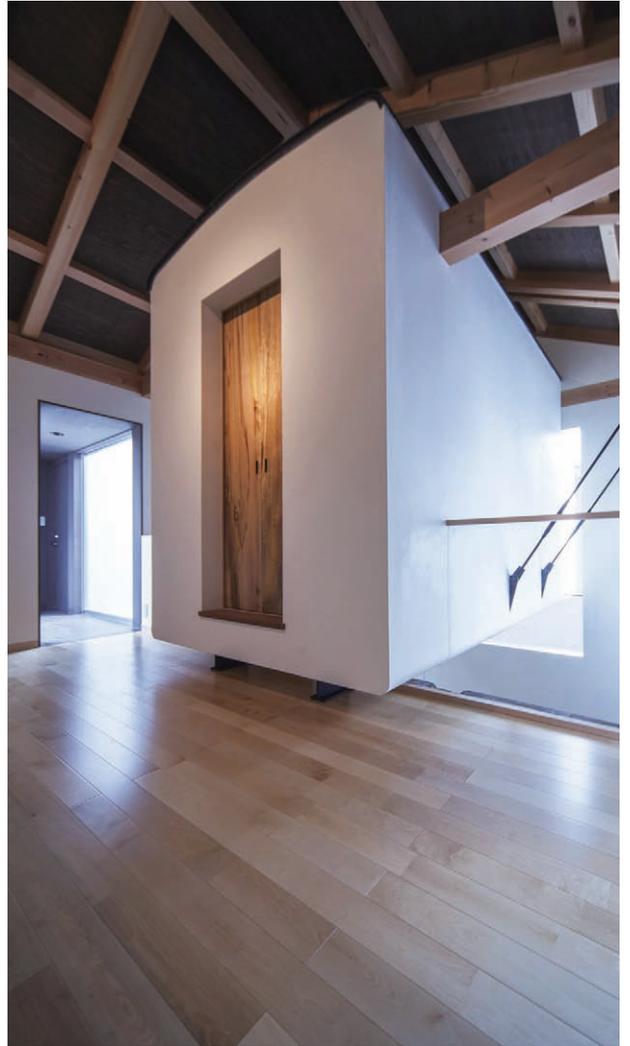
『見上げると笑顔になる。高齢者施設の天井を花いっぱいに彩りたい!』イタリア古典技法 [SGRAFFITO- 漆喰刻画-] による市民参加型・壁画企画には大勢の佐伯市民が携わりました。壁面・天井面の漆喰に佐伯の人達の情熱とやさしさが刻まれています。是非、大分県佐伯市に見に来て下さい!

※制作ドキュメント hp: <http://team-sakura.sakura.ne.jp/nagato-saiki/>



選考評

伝統的なまちなみが続く京都の真ん中に新築された町家である。その姿は周囲の景観とまったく違和感なく調和しながらも強い存在感は隠せない。なによりも間口から奥に続く、堅牢に、精緻に、優美に仕上げられた大壁の漆喰にはただ息を呑むばかりである。そのデザインの素晴らしさもさることながら、それだけの漆喰を狂いなく仕上げる左官の熟達した技術に感動を覚える。

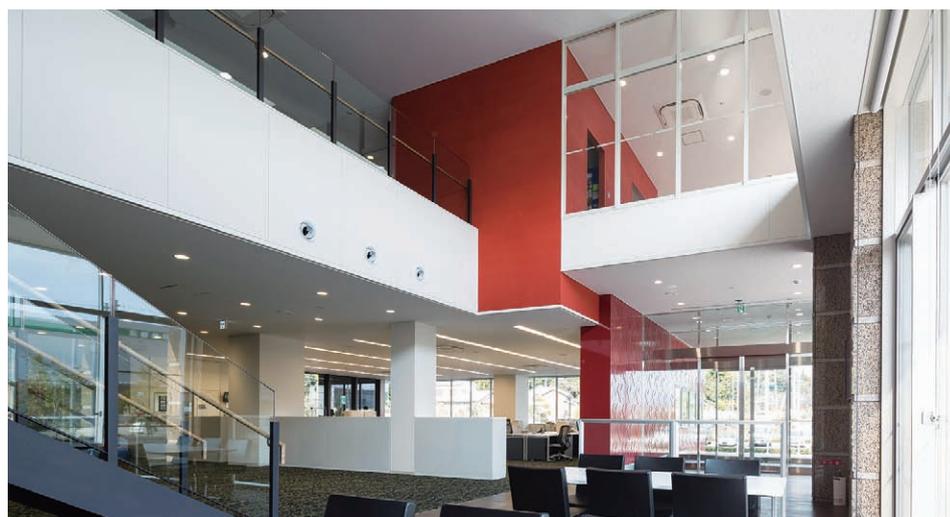
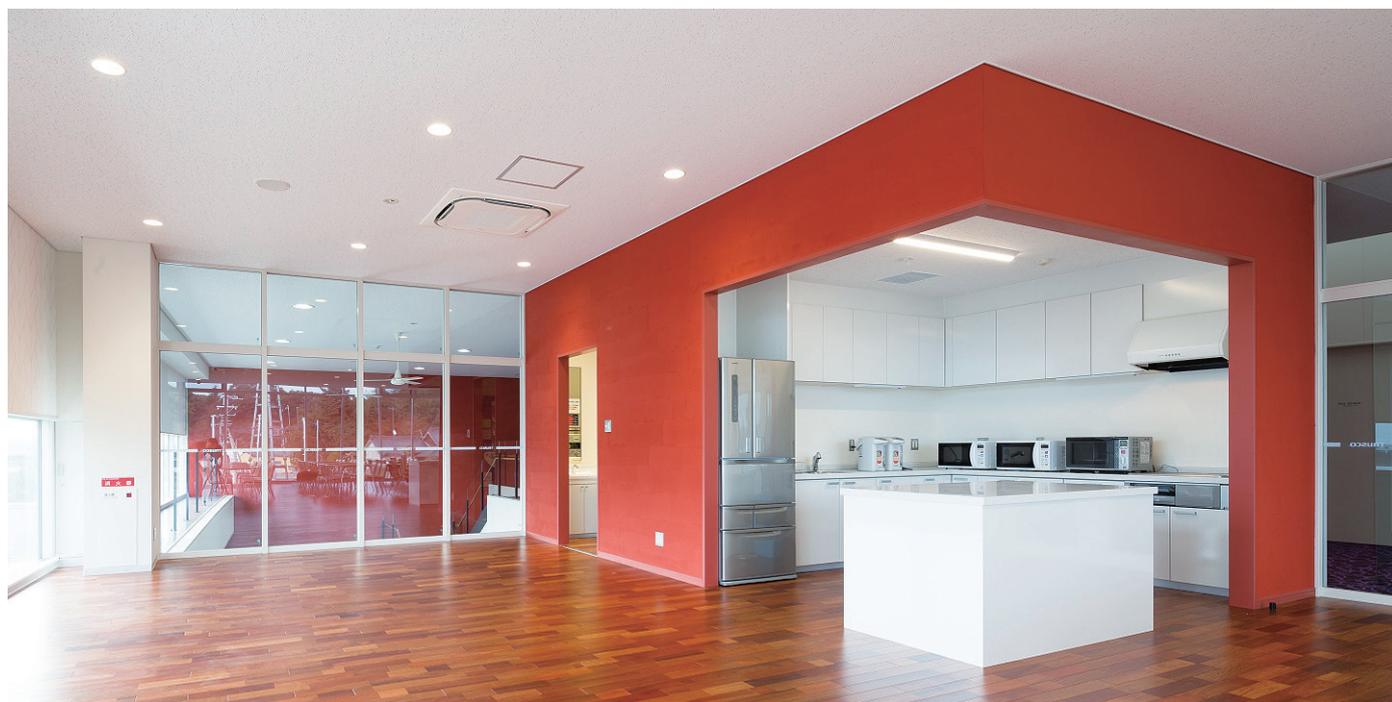


所在地
竣工
設計者
施工者
左 官

京都府京都市上京区立売通浄福寺半丁西入上ル真倉町 766
2014 年 5 月
PLANET Creations 関谷昌人建築設計アトリエ 関谷昌人
株式会社竹田工務店 竹田茂夫
木津工業所 木津恵雄

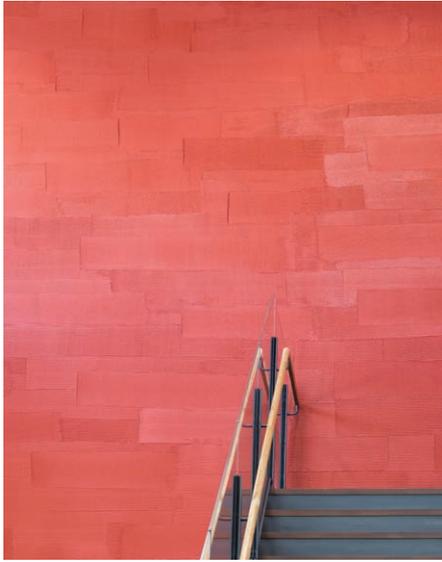
受賞者のコメント／設計者 関谷昌人

作品賞をいただきありがとうございます。京都西陣の景観地区に計画した新築住宅で、典型的なウナギの寝床と呼ばれる敷地でしたが、同じサイズの3棟の居住ユニットを中庭を配して配置し、それらの屋根を連続させ、外壁を総漆喰にすることで、蔵のつながりのような京都らしい建物になったと思います。またリビング上空に吊り下げた蔵も漆喰で光をやわらかく反射し、職人の腕がいかに発揮されました。



選考評

エントランスから続く大きな吹き抜けに、客を迎え入れるように施された企業カラーの赤い漆喰は大変印象的である。主張の強い色であるが、漆喰という素材、そして不連続なパターンに自然光が差し込むように配慮されているためか、強い色の重圧感がなく、むしろ落ち着いた印象を憶える。漆喰によって創られた空間の心地よさというものを改めて考え直せられる作品である。



所在地	佐賀県鳥栖市姫方町 1651
竣工	2014年12月
設計者	株式会社安井建築設計事務所 橋本和典
施工者	大成建設株式会社九州支店 中村範昭
左官	株式会社ピーエスエビサワ 海老澤功

受賞者のコメント／設計者 橋本和典

エントランスホールの吹抜部分の壁一面にコーポレートカラーをイメージさせる朱色の漆喰に大小2種類の櫛を用いて荒々しい表情を与えました。漆喰と聞いて、白い壁や日本瓦を連想する中で、その固定観念を裏切る手法と言えますが、逆に漆喰の持つ多様性や可能性を広げる事が出来たと思っております、これからも新たな可能性について挑戦していきたいと思っております、ありがとうございました。



選考評

今後も100年以上住み継がれるであろう古民家再生の好例。施工期間は一年以上というだけあって、土佐漆喰のほかに、大工、建具職人などの非常に丁寧な手仕事が見られる。土佐漆喰の特長である黄土色は、少しずつ古民家に溶け込んだ優しい色合いに変化しており、仕上がりも良好である。土佐漆喰のほか、素材にこだわったことでお子さんの健康状態に良い影響を与えていると聞き喜ばしい限りである。



所在地
竣工
設計者
施工者
左官

広島県福山市駅家町大字上山守 67
2014年8月
今川建築設計 今川忠男
有限会社戸田建設 戸田 勲
土井左官 土井正則

受賞者のコメント／設計者 今川忠男

築83年の代々受け継いできた旧家の改修工事である。クライアントの要望により使用する材料を天然素材に限定し、内部には国産の桧、杉板を用い、壁は土壁下地の土佐漆喰塗りとした。時間の経過を感じさせる古材の存在感と、新しい材料との対比が空間を演出し、住み継いでいくことで地域に根付く魅力あるものになると考えています。受賞の報を頂き、関係者の皆様に感謝申し上げます。



選考評

100名城としても数えられる奥州を代表する城の一つであるが東日本大震災による被災し改修されたものである。伝統工法による建築物はその技術を習得し伝え続ける職人によってのみ修復が可能である。本作品についても改めて美しい姿を取り戻すことができた左官の技術に感謝したい。また、当協会もその活動の一助となるよう技術者への協力を行っていききたい。



所在地	福島県白河市廓内地内
竣工	2015年3月31日
設計者	有限会社日本建築研究所 古川敏夫
施工者	株式会社鈴木建設 鈴木清次
左官	株式会社あじま左官工芸 阿嶋一浩

受賞者のコメント／左官 阿嶋一浩

東北の震災で被害を受け、地元市民の憩いの場所や観光客の拠点だった城郭が崩れた風景が頭を離れません。耐震補強工事の後、見事に土佐漆喰で復興したお城をみると、左官はこれだけ社会に貢献できるんだと自信が湧いてきます。漆喰という最高の素材を存分に使用した歴史建築です。

L

ist of Address

p-08-09 ヒダとアイダ	設 計 者	鈴木崇真 +WORKOCUBE 〒468-0058 愛知県名古屋市中区植田西 2-503ベルテ 1-105	TEL : 090-7673-9585	FAX : 0566-75-8577
	施 工 者	株式会社加納工務店 加納 裕 〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田 1-4-15	TEL : 052-241-3618	FAX : 052-241-3638
	左 官	有限会社山口業務店 山口友一 〒486-0842 愛知県春日井市六軒屋町 4-101	TEL : 0568-84-0145	
	写 真	上田宏建築写真事務所 上田 宏		
p-10-11 三河材と漆喰の家	設 計 者	一級建築士事務所木輪組 小田貴之 〒443-0038 愛知県蒲郡市拾石町土取 15-8	TEL : 0533-67-1618	FAX : 0533-67-1629
	施 工 者	オダ工務店 小田紀充 〒443-0038 愛知県蒲郡市拾石町土取 15-8	TEL : 0533-67-1618	FAX : 0533-67-1629
	左 官	有限会社小林業務店 小林 公 〒443-0046 愛知県蒲郡市竹谷町作間 5-1	TEL : 0533-67-5433	FAX : 0533-67-5433
p-12-13 深谷商業高校記念館	設 計 者	有限会社林建築設計事務所 林 秀樹 〒361-0075 埼玉県行田市向町 17-9	TEL : 048-556-3378	
	施 工 者	丸和工業株式会社 矢部利人 〒364-0002 埼玉県北本市宮内 5-351	TEL : 048-591-1131	FAX : 048-592-3138
	左 官	小松左官工業 小松英樹 〒359-1145 埼玉県所沢市山口 1224-3	TEL : 04-2923-0280	FAX : 04-2923-0293
p-14-15 姫路城大天守保存修理工事	設 計 者	公益財団法人文化財建造物保存技術協会 〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原 2-7-38 新大阪西浦ビル 5F	TEL : 06-4867-3301	FAX : 06-6396-3399
	施 工 者	鹿島建設株式会社 〒670-0853 兵庫県姫路市大黒寺丁 85	TEL : 079-285-2885	FAX : 079-285-2886
	左 官	株式会社イスルギ 大阪支店 藤田廣司 〒530-0043 大阪府大阪市北区天満 3-8-13	TEL : 06-6351-5857	FAX : 06-6351-5864
p-16-17 東京駅丸の内駅舎保存 復原工事	設 計 者	株式会社 JR 東日本建築設計事務所 〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-1-5	TEL : 03-5371-3381	
	施 工 者	鹿島・清水・鉄建建設 JV 〒107-8477 東京都港区元赤坂 1-3-8	TEL : 03-6406-8533	FAX : 03-3746-7996
	左 官	吉村興業株式会社 吉村 誠 〒165-0031 東京都中野区上鷲宮 4-10-6	TEL : 03-3990-3876	FAX : 03-3990-3895
p-18-19 築 150 年の民家を終の 住処へ	設 計 者	一般社団法人静岡県古民家再生協会 三ツ井 仁 〒424-0944 静岡県静岡市清水区築地町 8-10	TEL : 054-340-2264	FAX : 054-355-0314
	施 工 者	すまい工房 有限会社三ツ井工務店 三ツ井 孝 〒424-0112 静岡県静岡市清水区大沢町 10-22	TEL : 054-352-9808	FAX : 054-355-0314
	左 官	有限会社山梨工業 山梨直人 〒424-0112 静岡県静岡市清水区伊佐布 765-11	TEL : 054-368-1690	FAX : 054-368-1691
	写 真	アーキフォト株式会社 田岡信樹		
p-20-21 木と土佐砂漆喰で作る空間	設 計 者	有限会社鈴木建設 鈴木義隆 〒204-0002 東京都清瀬市旭が丘 3-366-6	TEL : 042-493-0533	FAX : 042-426-8522
	施 工 者	有限会社鈴木建設 鈴木義隆 〒204-0002 東京都清瀬市旭が丘 3-366-6	TEL : 042-493-0533	FAX : 042-426-8522
	左 官	有限会社 増田左官工業 増田静一 〒204-0001 東京都清瀬市下宿 2-457-3	TEL : 042-492-1392	FAX : 042-492-0725

p-22-23 六帖軒	設 計 者	／インテリアうちだ 内田恭代 〒880-0121 宮崎県宮崎市島之内 7185-3	TEL : 0985-39-5803	FAX : 0985-39-5837
	施 工 者	／インテリアうちだ 内田恭代 〒880-0121 宮崎県宮崎市島之内 7185-3	TEL : 0985-39-5803	FAX : 0985-39-5837
	左 官	／総合建築植田 植田俊彦 〒656-2131 兵庫県淡路市志筑 1462-6	TEL : 0799-62-3184	FAX : 0799-62-7184
p-24-25 愛知産業大学 学生がつくる土のトイレ	設 計 者	／宇野総合計画事務所 宇野勇治 〒470-0224 愛知県みよし市三好町東山 37-14	TEL : 0561-57-5011	FAX : 0561-57-6732
	施 工 者	／丸日建設工業株式会社 長谷功司 〒444-0840 愛知県岡崎市戸崎町字郷畔 20	TEL : 0564-51-1802	FAX : 0564-52-3597
	左 官	／蒼築舎株式会社 松木憲司 〒510-0103 三重県四日市市楠町北五味塚 1430-6	TEL : 059-397-7444	FAX : 059-397-7445
	写 真	／山田真哉		
p-26-27 mrt 宮崎放送 開局 60 周年記念 TV スタジオ	設 計 者	／株式会社宮崎放送 〒880-8639 宮崎県宮崎市橋通西 4-6-7	TEL : 0985-25-3111	
	施 工 者	／株式会社粋の家 重面精一 〒880-0021 宮崎県宮崎市清水 1-10-39	TEL : 0985-73-7761	FAX : 0985-23-2887
	左 官	／永野工業 永野政美 〒880-0927 宮崎県宮崎市源藤町南田 49-5	TEL : 0985-50-9361	FAX : 0985-50-0102
p-28-29 もみじヶ丘の家	設 計 者	／株式会社連合設計社市谷建築事務所 矢崎香織 〒102-0071 東京都千代田区富士見 13-7	TEL : 03-3261-8286	FAX : 03-3261-8280
	施 工 者	／株式会社タカコウハウス 高橋 順 〒981-3105 宮城県仙台市泉区天神沢 1-2-6	TEL : 022-373-4972	FAX : 022-373-4991
	左 官	／庄司左研 庄司 徹 〒981-0954 宮城県仙台市青葉区川平 2-9-48	TEL : 022-719-2256	FAX : 022-719-2256
	写 真	／濱田あつ美		
p-30-31 いの町新本庁舎	設 計 者	／昭和・上田設計共同企業体 森下大右 〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎 4-12-10 昭和設計大阪ビル	TEL : 06-7174-8764	FAX : 06-7174-8769
	施 工 者	／株式会社奥村組 宮竹慎治 〒760-0020 香川県高松市錦町 1-8-41	TEL : 087-851-9008	FAX : 087-821-1314
	左 官	／有限会社野崎組 野崎 真 〒780-0952 高知県高知市塚ノ原 128-102	TEL : 088-844-3749	FAX : 088-844-0282
	写 真	／中村政弘		
p-32-33 重伝建 宇陀市松山 伝統的建造物群保存地区 田川家住宅主屋 修理工事	施 工 者	／宮奥左官工業 宮奥淳司 〒633-2155 奈良県宇陀市大宇陀黒木 1028	TEL : 0745-83-2241	FAX : 0745-83-2241
	左 官	／宮奥左官工業 宮奥淳司 〒633-2155 奈良県宇陀市大宇陀黒木 1028	TEL : 0745-83-3418	FAX : 0745-83-2241
	写 真	／宮奥淳司		
p-34-35 黒壁と出格子のある 蔵のような家	設 計 者	／株式会社けやき建築設計 畔上喜平 〒343-0023 埼玉県越谷市東越谷 1-8-12	TEL : 048-966-2268	FAX : 048-954-7484
	施 工 者	／樺組 畔上順平 〒343-0808 埼玉県越谷市赤山本町 1-5-802	TEL : 048-969-7870	FAX : 048-969-7871
	左 官	／越後屋左官店 横山和弘 〒340-0813 埼玉県八潮市木曾根 692-8	TEL : 048-996-9704	FAX : 048-996-9704
	写 真	／川辺明伸		

p-36-37 HOUSE T・N	設 計	者/ナゲナデザイン 鈴木 学 〒531-0071 大阪府大阪市北区中津 3-17-9	TEL : 06-6374-0678	FAX : 06-6374-0678
	施 工	者/ランドコーポレーション株式会社 由上平太郎 〒564-0044 大阪府吹田市南金田 2-17-7 日進江坂ビル 1 階	TEL : 06-6369-2200	FAX : 06-6369-1100
	左 官	/株式会社シオタニ 鈴木敏政 〒577-0826 大阪府東大阪市大蓮北 4-8-13	TEL : 06-6727-8601	FAX : 06-6728-0965
	写 真	/株式会社ワールド 大谷正憲		
p-38-39 群馬大学重粒子線 医学センター CT シミュレーション室 2 の内装工事	設 計	者/群馬大学教育学部田中研究室 田中麻里 〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町 4-2 群馬大学教育学部	TEL : 027-220-7343	FAX : 027-220-7343
	施 工	者/壕桐建設株式会社 一柳 宿 〒376-0035 群馬県桐生市仲町 1-10-26	TEL : 0277-43-1793	FAX : 0277-43-1800
	左 官	/西澤工業株式会社 南雲賢一 〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町 445	TEL : 027-388-8720	FAX : 027-362-6462
	写 真	/小椋写真事務所、石田真弥		
p-40-41 ケアタウンながと 「見上げると笑顔 になる天井画」	設 計	者/株式会社 TSAP 壁画さくら組 佐倉康之 〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-16-7 アスカビル B1	TEL : 090-1837-3939	
	施 工	者/株式会社佐伯建設 廣瀬一寛 〒870-8611 大分県大分市中島西 3-5-1	TEL : 097-536-1530	FAX : 097-532-8844
	左 官	/渡辺組・渡辺正喜 × 壁画さくら組 (佐伯市民有志 300 人 による『漆喰・刻み隊』) 〒876-0856 大分県佐伯市中村北町 9-28	TEL : 0972-22-1357	FAX : 0972-23-2579
	写 真	/瀬尾泰章		
p-42-43 西陣の家	設 計	者/ PLANET Creations 関谷昌人建築設計アトリエ 関谷昌人 〒639-1107 奈良県大和郡山市若槻町 1-15	TEL : 0743-55-2907	FAX : 0743-55-2907
	施 工	者/株式会社竹田工務店 竹田茂夫 〒601-8033 京都府京都市南区東九条南石田町 32-1	TEL : 075-661-2771	FAX : 075-661-2774
	左 官	/木津工業所 木津恵雄 〒605-0081 京都府京都市東山区古門前三吉町 344	TEL : 075-561-3244	FAX : 075-531-5424
	写 真	/喜多 章		
p-44-45 トラスコ中山プラネット 九州	設 計	者/株式会社安井建築設計事務所 橋本和典 〒540-0838 大阪府大阪市中央区島町 2-4-7	TEL : 06-6943-1371	FAX : 06-6945-4510
	施 工	者/大成建設株式会社九州支店 中村範昭 〒810-8511 福岡県福岡市中央区大手門 1-1-7	TEL : 092-771-1115	
	左 官	/株式会社ビーエスエビサワ 海老澤功 〒811-1255 福岡県筑紫郡那珂川町恵子 4-13-13	TEL : 092-951-2323	
	写 真	/エスエス九州		
p-46-47 駅家の家	設 計	者/今川建築設計 今川忠男 〒720-0821 広島県福山市東川口町 2-8-17	TEL : 084-953-2729	FAX : 084-953-2729
	施 工	者/有限会社戸田建設 戸田 勲 〒729-1405 広島県三原市大和町上徳良 1190	TEL : 0847-33-0463	FAX : 0847-33-0463
	左 官	/土井左官 土井 正則 〒739-2101 広島県東広島市高屋町造賀 1701-1	TEL : 082-436-1202	FAX : 082-436-1207
	写 真	/野村和慎		
p-48-49 小峰城 三重櫓・前御門 太鼓塀・土壁改修工事	設 計	者/有限会社 日本建築研究所 古川敏夫 〒270-0161 千葉県流山市鱈ヶ崎 1321-1 クレスト南流山 106	TEL : 0471-59-5195	FAX : 0471-59-7407
	施 工	者/株式会社鈴木建設 鈴木清次 〒961-0813 福島県白河市東大沼 176-1	TEL : 0248-22-0151	FAX : 0248-22-0154
	左 官	/株式会社あじま左官工芸 阿嶋一浩 〒125-0062 東京都葛飾区青戸 8-19-11	TEL : 03-3690-2108	FAX : 03-3690-4027

W hat a great Shikkui.

漆喰とは

漆喰は、消石灰（水酸化カルシウム）とCO₂との反応で固結するという原理（ $\text{Ca(OH)}_2 + \text{CO}_2 = \text{CaCO}_3 + \text{H}_2\text{O}$ ）に基づく壁材であり、消石灰を主原料に、のりや繊維質を添加した壁材のことを「漆喰」といいます。

漆喰の建物は、世界各国に数多く存在します。漆喰の歴史は世界では数千年前より、わが国では1,300年前にさかのぼります。それは、原料である石灰が世界各地で産出可能であり、漆喰そのものが建物を守り彩る素材として、優れているからに他なりません。

石灰は現在輸入ゼロ。全て国内生産で賄える数少ない豊富な天然資源です。古代エジプト文明はピラミッドから始まり、ラスコーを経て、中国は敦煌、そして日本の高松塚古墳や法隆寺へ・・・その国々の代表的建造物の壁を彩るのは漆喰です。

■こんなにある！漆喰を使う理由

1. 漆喰は湿度を調整し、結露から来るカビやダニを防止します。
2. 漆喰は悪臭やホルムアルデヒドなどのVOCを吸着する機能があります。
3. 漆喰は静電気が発生せず、ビニールクロスよりもはるかに汚れにくい仕上げです。
4. 漆喰には有害な物質が含まれておらず、廃棄されても環境に優しい素材です。
5. 漆喰はそのアルカリ性で、抗菌作用が長期間持続します。

■鳥インフルエンザの予防や口蹄疫の防疫・消毒に

漆喰の主原料である消石灰は、鳥インフルエンザや口蹄疫の防疫・消毒に撒かれております。鳥インフルエンザに対する有効性がパスツール研究所（フランス リール市）への委託研究で実証されました。

「第 10 回 日本漆喰協会作品賞」受賞作品集

主催 日本漆喰協会
協賛 一般社団法人日本左官業組合連合会

編集 第 10 回 日本漆喰協会作品賞審査委員会
デザイン 株式会社コーパス
印刷 昭栄印刷株式会社
発行者 日本漆喰協会
発行 平成 27 年 9 月

日本漆喰協会
105-0001 東京都港区虎ノ門 1-1-21 日本石灰協会内
TEL 03-3504-1601 FAX 03-3593-1604
URL <http://www.shikkui.gr.jp/>

※無断に転載、複写を禁じます。

JSA
japan shikkui association

